

第56回「ケアの人間学」合同研究会

倫理的問題を議論する力はいかにして育まれるか—学校教育の試みから考える—

中村 美智太郎 先生

(静岡大学大学院・教育学領域 准教授)

倫理的な諸問題に最初に取り組む現場のひとつに「学校」があります。子どもにとっては抽象的でそのままでは思考することが難しい倫理的なテーマについて、主体的に考え議論するための学校における工夫や、新しい学習指導要領から大きな転換点を迎えている道徳教育での最新の実践例を紹介します。そのうえで、こうした実践を手がかりとして、同じように倫理的諸問題と日々向き合う、在宅医療・介護の現場に関わる専門職の方達をどのように支援すればよいのかを、一緒に考えたいと思います。

日時 2020年 **12月13日** (日)
14:00~16:00
参加費 無料

参加方法 12月11日17時までに、以下のURLから申込みをお願いします。
<https://forms.gle/91pdQsbqd1z8nPMx7>

開催方法 ZOOMミーティング
申込をされた方にURLをお伝えします。

本研究会は、科学研究費補助金（基盤研究B）「医療・ケア現場における、『人間の尊厳』を中心とした対話のための包括的研究」（研究代表者 堂園俊彦）の一環として開催されます。

主催 臨床における「人間の尊厳」研究プロジェクト
後援 静岡大学人文社会科学部／特定非営利活動法人ヒューマン・ケア支援機構
連絡先 堂園 俊彦（静岡大学大学院 人文社会科学領域）
dozono.toshihiko@shizuoka.ac.jp